

浜岡原子力発電所 5号機 主復水器細管損傷の調査状況について

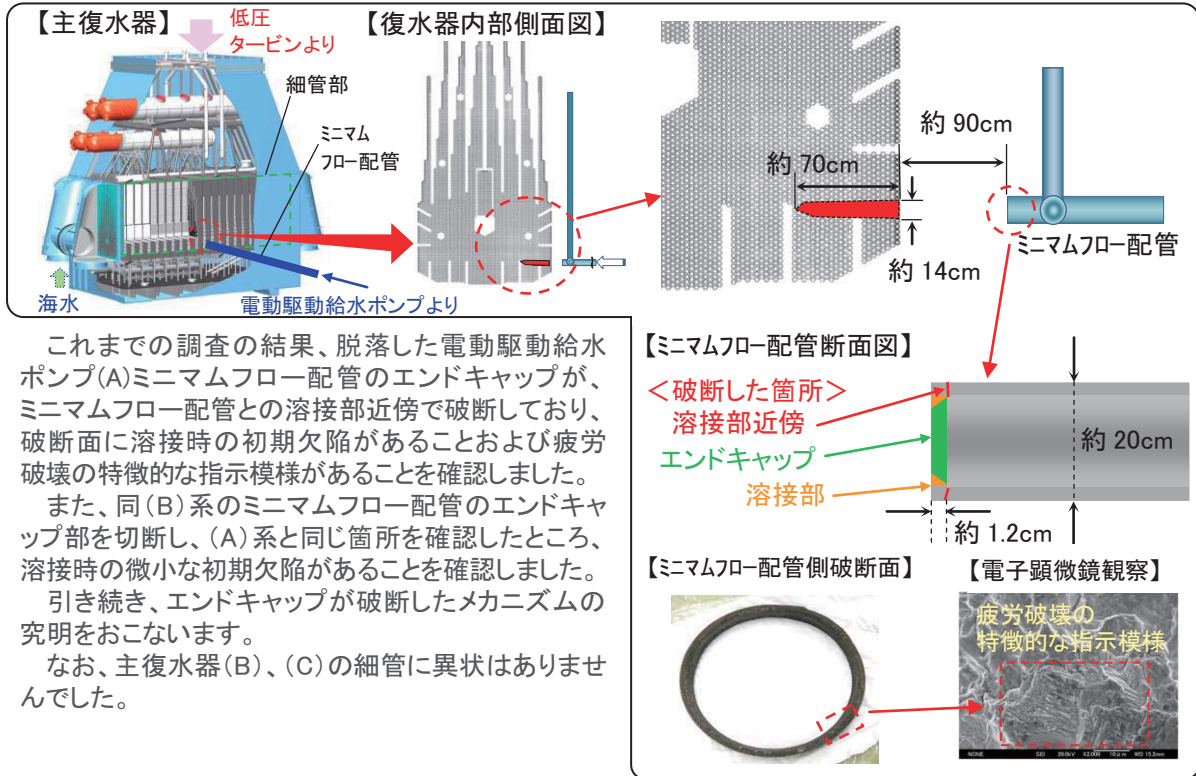
2011年6月17日

当社は、2011年5月14日に、浜岡原子力発電所5号機の原子炉停止後の冷温停止操作過程で発生した主復水器細管損傷事象について、現在、原因調査等を進めています。

これまでの調査等の状況について、お知らせします。

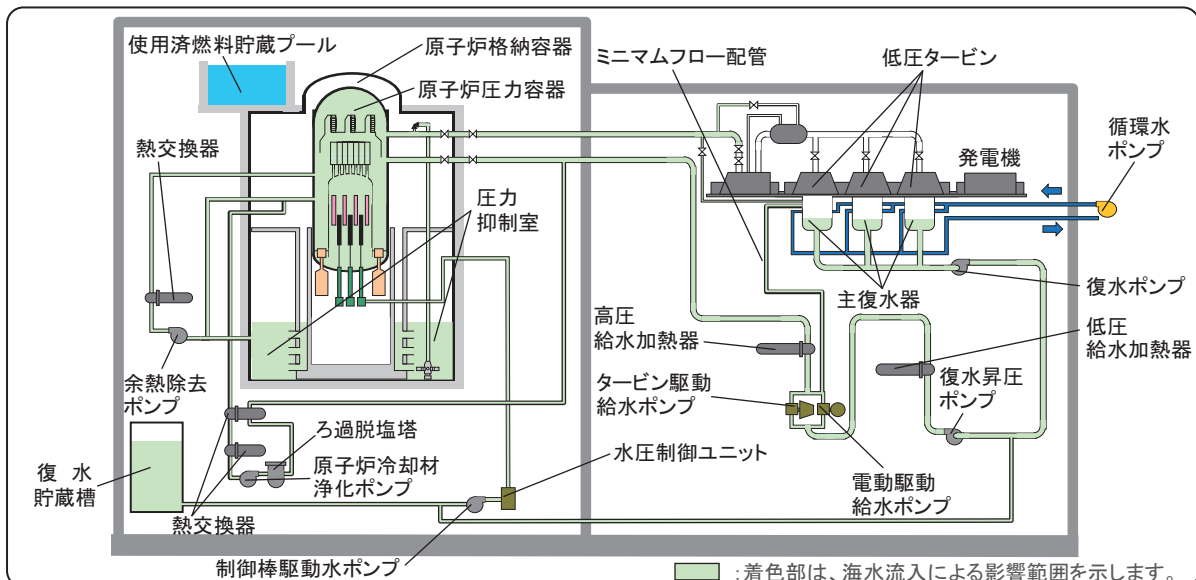
1 主復水器(A)細管損傷に関する原因調査状況

主復水器(A)の細管は、幅約14cm、深さ約70cmの範囲で43本が損傷し、2本が変形していました。また、脱落したエンドキャップのあった位置や細管の損傷範囲から、エンドキャップの脱落に伴う再循環配管(以下、「ミニムフロー配管」という。)の噴流により細管が損傷に至ったと推定しました。



2 塩分の除去について

今回の主復水器(A)の細管損傷事象による海水の流入による影響範囲は以下のとおりです。現在、原子炉系から塩分の除去作業を進めています。引き続き、除去作業を進めてまいります。なお、原子炉系は、海水流入当初の100分の1以下まで塩分の除去が進んでいます。



3 対応スケジュールについて

項目	2011年度上期	2011年度下期
主復水器(A)細管損傷の原因調査	<p>■ 主復水器(A)の点検、類似箇所(point check) ■ 主復水器(B)、(C)の点検 ■ 原因調査 ■ 再発防止対策</p>	
海水の除去作業	<p>原子炉系 タービン系</p>	
設備の点検・健全性評価 (1)設備の点検・評価		
(2)燃料の点検・評価		(2012年上期末完了予定)

【これまでにお知らせした内容】

- 浜岡原子力発電所 5号機 原子炉停止後の主復水器の導電率の上昇について
[\(2011年5月15日お知らせ済み\)](#)
- 浜岡原子力発電所 5号機 主復水器の導電率上昇に関する点検について
[\(2011年5月18日お知らせ済み\)](#)
- 浜岡原子力発電所 5号機 主復水器の導電率上昇に関する点検について(続報)
[\(2011年5月20日お知らせ済み\)](#)

以上